

2019年6月18日

報道関係者 各位

「グローバル・ハタラクラスぐんま」プロジェクト2020 始動
～県内の外国人留学生・日本人学生66人が県内企業就職を目指し、共に学ぶ～

「グローバル・ハタラクラスぐんま（GHKG）」とは、文部科学省受託事業「留学生就職支援促進プログラム」の一環として、留学生やグローバルマインドをもつ日本人学生が卒業後も群馬で働き、暮らす＝「ハタラクラスぐんま」の源流を生み出すプロジェクトです。群馬大学はプロジェクト主幹大学として、県内の10 高等教育機関で学ぶ外国人留学生が、専門的職業人として群馬県に定着し、各分野で活躍できるよう、人材養成と就職支援が一体となったプログラムを提供し、支援しています。今年度における活動概要は以下のとおりです。



(写真) Zoomを使用しているキャリア教育の様子

1. 本件のポイント

- 多様な属性を持つ66名の学生がGHKGプログラムに参加。
- 3年目を迎えたGHKGプログラム、参加者急増。
- 全国トップレベルの日系企業及び県内就職率を誇るGHKGプログラム生。
- GHKGプログラムwithコロナ

2. 本件の概要

2018年に発足したGHKGプログラムは今年度で三年目を迎えます。過去二年間のGHKGプログラム生の日系企業就職率は100%、県内平均定着率は72.5%となっており、全国トップレベルとなっています。

このような中、GHKGプログラムに対する学生の関心が高まり、参加者が急増しました。今年度のGHKGプログラムに登録している外国人留学生数（GHKGプログラム生）は48名となり、これは昨年度の二倍となりました。また、日本人学生（GHKGアソシエイト生）は18名となり、これは昨年度の三倍でした。

今年度のGHKGプログラムには、学部2年生から博士4年生にわたる66名の学生が登録しており、学生の専攻は理工学、教育学、社会情報学、国際社会学、地域政策学、ビジネス情報学、医学と多岐にわたっています。GHKGプログラムには10カ国（中国、ベトナム、モンゴル、アゼルバイジャン、マレーシア、ポーランド、ミャンマー、韓国、日本）の国籍の学生が在籍しており、昨年度よりも属性が多様になりました。

今年度は「withコロナのGHKGプログラム」を実施し、全ての人材養成カリキュラムをオンラインで実施します。カリキュラムの一環として、「インターンシッププログラム」では一部在宅勤務も組み込み、キャリア教育を実施予定です。

【本件に関するお問合せ先】

群馬大学 大学教育・学生支援機構 教授 結城 恵

E-MAIL : yuki@gunma-u.a.jp